

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業の概要	事務事業名	医療救護体制整備					所管	健康部 健康課
	行政計画	事業NO.	96	計画事業名	災害対策本部の運営力向上			事業の開始・終了年度
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり						
		[小 柱] (2)地域医療の充実						
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区災害医療コーディネーター設置要綱、台東区災害薬事コーディネーター設置要綱、台東区緊急時医薬品備蓄事業補助金交付要綱 等				[事業開始] 平成14年度 [終了予定] - 年度
	事業対象	直接の対象:区内医師会・歯科医師会・薬剤師会や区内病院などの各関係団体 最終的な対象:一般区民						
	事業目的	災害時における医療救護活動について、関係機関等の協力のもと、体制整備を推進することで区民の生命と健康を守る。						
	事業内容	(1)総合防災訓練時や緊急医療救護所設置予定場所等での医療救護訓練の実施 (2)災害時医療体制に関する研修会の実施(トリアージ研修会) (3)区内6か所に開設する緊急医療救護所用の資器材等の整備及び維持管理 (4)区中央部保健医療圏における近隣区との協議 (5)地区薬剤師会が行う災害等の緊急時における慢性疾患患者が服用する医薬品の備蓄体制に対する補助金の交付 (6)東京都柔道整復師会台東支部が行う応急救護活動に要する経費に対する助成金の交付						
	委託の有無	なし	委託内容					
	補助金の有無	都						
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	訓練回数(緊急医療救護所訓練)	(回)	2	0	2	1	
		協議回数(地域災害医療連携会議)	(回)	1	1	1	1	
	成果指標	訓練参加者数(緊急医療救護所訓練)	(人)	160	0	137	86	
		緊急医療救護所(準じる救護所を含む)設置予定数	(か所)	6	6	6	6	
	決算額 (単位:千円)				11,162	6,088	7,744	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			8,501	10,426	9,363	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			10,337	4,866	6,597	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			826	1,223	1,148	
		総経費			19,664	16,515	17,108	
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			776	778	777		
	一般財源(区負担額)			18,888	15,737	16,331		
前回評価から改善した事項	昨年度、緊急医療救護所訓練を実施したことにより、今年度は、救護所の設営がよりスムーズに行えた。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	大規模災害時における区民の医療不安を解消するため、行政と関係機関が連携して医療救護体制を整備する必要がある。					
	効率性	3	医薬品の備蓄について、地区薬剤師会の協力薬局におけるランニングストック方式による備蓄やジェネリック医薬品を活用することでコストの削減に努めている。					
	手段の適切性	3	大規模災害時に医療救護活動を行うための資器材は、医療救護訓練での検証、地区医師会等関係機関による会議での検討を踏まえて整備を進めている。					
	目的達成度	3	緊急医療救護所用の資器材を整備し、それを活用した医療救護訓練を行うことで、大規模災害時の医療救護活動のシミュレーションを行えた。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
災害時に備えて、緊急医療救護所設置の訓練や、緊急医療救護所用資器材の整備及び維持管理を引き続き行っていく必要がある。					維持			